

し ゃ き ょ う

# 社 協 かみかわ

No. 68

2017年2月発行

～地域福祉の情報紙～

主な記事

- 2ページ 県民ボランティア活動賞
- 3ページ 歳末たすけあい募金配分報告
- 4ページ シリーズ「つどい場」 TSU・NA・GU ④
- 5ページ 災害 VC スタッフ養成研修会参加者募集
- 6ページ 感謝のお知らせ ペンリレー③



表紙より

2・3月号

編集発行 社会福祉法人  
神河町社会福祉協議会

ふれあい喫茶 “きずな” で  
楽しい時間と繋がりづくり。  
(4P 関連記事)

## 鎮魂の灯

町内から提供頂いた竹筒・ろうそくが「1・17のつどい」で活用されていました。

今年で阪神・淡路大震災から22年目を迎えては、11月に町内の小学生が中心となり作ってもらったものと、井上明美さん（柏尾）からご提供いただいたものを併せ約260個を神戸に送りました。

このつどいで使われる竹筒の提供を町内各地区の老人クラブの方へ呼びかけたところ、550本もの竹筒の提供を頂くことができました。



## 永年にわたるボランティア活動の功績に賞が贈られました。

藤原圭子さん（吉富）



去る11月、永年にわたるボランティア活動を継続している個人・団体へ、兵庫県知事より県民ボランティアリー活動賞が贈られ、神戸町では吉富の藤原圭子さんが受賞されました。

藤原さんは、約40年にわたり、先駆的に施設や地域のミニデイなどで日本舞踊を披露されており、その活動を通して高齢者や入所者との交流を深められてきました。また、自身が所属するグループへの指導も行われています。

藤原さんは「踊りを観られる方々の喜ぶ顔を見ることが一番の生きがいです。今後もこの活動を通して人とのつながりを大切にしていきたい。」と話されていました。これからもますますお元気で活動が続けていただき、観ている人を楽しませてくださーい！おめでとーございました！！

## 手話の基本を学びました。



町内で手話通訳及び手話の普及を行っている「手話サークルあおぞら」の協力の

もと、昨年11、12月に手話講座を実施したところ、14名の参加がありました。

参加者は、4回の講座の中で、ふだん良く使う言葉、あいさつや自己紹介、県名などを学び、最後は「ふるさと」等の歌を手話で表現しながら歌いました。受講者からは、「手話の表現一つひとつにも意味があることを知ること

手話の取得には、普段からどれだけ手話に触れることができるかが大切になります。手話に興味を持たれた方は「手話サークルあおぞら」に参加してみたいかがでしょうか。毎週金曜日午前中に教室を実施されています。

詳しくは

手話サークルあおぞら

代表 前嶋眞知子

34-11425まで。





## あたたかい気持ちに

感謝いたします

「歳末たすけあい募金」

### \*募金総額

1,719,627円

〔目標額 1,700,000円〕

◇戸別募金 1,625,700円

◇個人預託(3件) 93,927円

10月から12月にかけて「歳末たすけあい募金」を実施するにあたり、たくさんの方からあたたかい募金のご協力をいただき、深く感謝いたします。

また12月24日に、グリーンデルホールで行われた神戸町文化協会主催の「クリスマスコンサート」では、来場のみなさまにもたくさん募金協力をいただき、本当にありがたいございました。

お寄せいただいた募金は、年末年始の時期、生活が困りの方や、ご家族の介護をされている世帯などへ、さっそく活用いたしました。



なお、区長さんはじめ世話さんにおかれましてはこの運動の趣旨に賛同いただき、区内の募金の取りまとめをしていただきました。おかげをもちまして、当初の募金目標額に達しましたことを厚くお礼申し上げます。

## 歳末たすけあい募金の配分一覧

◆ご自宅で介護が必要な方とその介護者への見舞品 (81件)

介護が必要な方のお宅へのお見舞品として、高級敷きパッドかパジャマ、食事券から希望される品物を選んでいただき、職員がご自宅へお届けしました。

「ご家族から「気にかけていただいてありがとうございます」と、丁寧にお礼を言われました。

◆児童生徒就学援助費受給世帯への支援金 (87件)

小・中学生の子どもさんがある世帯で、経済的にゆとりのないお家へ「支援金」を民生委員さんに届けてもらいました。

預託者の善意の気持ちの詰まった支援金を、どうぞお子さんの学用品の購入などにお使いください。

◆ひとり暮らし高齢者等への年末大掃除サービス (15件)

年末の大掃除が大変なひとり暮らし高齢者等へ、窓

拭きや照明器具の掃除、伸びた庭木の枝切りなど、一人ではできない作業を申し込みいただき、それを社協がシルバー人材センターに委託して、年末の大掃除サービスを実施しました。利用者からは「気になっていた箇所を掃除してもらい、ほんとうにすっきりしました」と感謝の言葉が出ていました。

◆幼児施設への絵本教材等の購入助成

神崎保育園と寺前保育所へ、絵本や粘土、パズルセットなどの購入のための助成を行いました。

「新しいおもちゃをみんなが順番を守って遊んでいます」と先生からお礼と一緒に報告を受けました。

◆『なかよし☆お楽しみ会』の開催助成

歳末たすけあい募金の一部を活用し、子育てグループ「きらつと応援団」が12月10日になかよし☆お楽しみ会を開催されました。

元氣いっぱいの子供たちや、プロのすてきなマジックショーに子どもたちは大興奮し、一緒に見に来ていた大人も楽しむことができました。

会場入口では、募金のマスコットキャラクターと一緒にかわいいお子さんの写真を撮る微笑ましい姿がありました。



◆神戸町共同募金委員会会計への繰り入れ

歳末たすけあい募金運動の実施主体である神戸町共同募金委員会の活動にかかる経費に一部充てられます。



## シリーズ「つどい場」

### ②ふれあい喫茶 “きずな”

今回は、宮野にある“ふれあい喫茶きずな”にお邪魔してきました。

神崎支庁舎で認知症カフェ「にじ色カフェ」をされているボランティアグループ“きずな”が新たに始めたのが“ふれあい喫茶きずな”です。

メンバーのおひとりが所有されている空き家を地域のために活用できないかと考え、お年寄りや子ども達、地域の人が気軽に集える交流の場にしようと、平成28年7月にスタートしました。

毎回、町内からたくさんのお客さんが来られ、久しぶりの再会に喜んだり、相席になった方と新たな交流があったりと、とても賑わっています。ボランティアの皆さんは「忙しくて目が回りそうやけど、自分達も楽しんで活動しているんや。」「玄関やお部屋を季節に合わせて飾ったり、趣味の作品もたくさん置いています。ぜひ見てください。」と言われていました。ふれあい“きずな”は、毎月第3月曜日の10時～12時に開かれています。（2月は休み）



また、空き家を活用したこの場所は個室がいくつかあり、趣味の活動や会合などにも利用できます。みんなの交流の場、集いの場の拠点として、利用されてみてはいかがでしょうか。

町内にあるいろんな「つどい場」を紹介していきます。

「うちのつどい場をみんなに紹介したい！」という方は、ぜひ社協へご連絡ください。

## TSU・NA・GU④

### 〈最強の介護予防〉



今から8年後の2025年、神河町では人口が1万人をきり、高齢化率も39%を超える予測されています。介護や支援が必要になる人は増えますが、それを担う人が少なく、支える側と支えられる側のバランスが保てなくなっています。

また、介護人材の確保が難しくなるため、必然的に介護のプロはより介護の必要性が高い人のケアにまわることになります。つまり、比較的軽い状態の方は、これまでと同じようにはサービスを利用できなくなる場合もできます。

誰でも年齢をとれば若い頃のように動けなくなり、いずれは運転免許証の返納も考えなくてはならないでしょう。介護のプロの支援まではいかなくても、ちょっとした手助けが必要になってきた時、地域の支え合いや助け合いなしでは自宅での生活はしづらくなるでしょう。この状況の

改善策として二つあげられます。

①若いうちから健康づくりや介護予防に関心をもち、元気な高齢者になる。（支えられる側を減らす）

②元気な高齢者はどんな支え合いや助け合いに参加する。（支える側を増やす）

役割を持って社会参加することは、最強の介護予防とも言われています。地域の中での支え合いや助け合いに参加することも社会参加になり、介護予防に繋がっていきます。

## 歩けない方の 通院をサポート！

### 福祉有償運送事業

神河町社協では体の不自由な方を対象に、病院等への福祉有償運送サービスを行っています。姫路、加西への送迎もしていますので、利用をご希望の方は、社協へご連絡ください。  
(ご利用の際には介助者が必要です。)

#### ◎利用対象者

神河町にお住まいで、次の要件のいずれかを満たし、かつ移動する際に常に車椅子もしくはストレッチャーを必要とされる方  
(1) 身体障害者手帳をお持ちの方  
(2) 要介護認定を受けておられる方  
(3) その他肢体不自由、内部障害、知的障害、精神障害、その他の障害を持つておられる方

#### ◎利用料金

神河町内 往復 500円  
近隣市町 往復 1,000円  
加西、姫路 往復 2,000円

お問い合わせ先

神河町社協 ☎32-2303



「聞こえ」を  
お手伝いする

## 『要約筆記養成講座』受講者募集！

要約筆記とは聴覚に障がいのある方に話の内容をその場で文字にして伝える筆記通訳のことです。聴覚障がい者のコミュニケーションや社会参加の支援を行います。

修了者は、希望があれば要約筆記ボランティアとして聴覚障がい者の方と共に行事に参加し、「聞こえ」のお手伝いをすることもできます。また、近年は災害時の聴覚障害者への伝達や、高齢化による「聞こえ」の障がいなどへの対応も増え、文字で情報を伝える活動はますます必要になってきています。ぜひあなたも基礎的な技術や心構えを一緒に学んでみませんか。



**日時** 4月8日、22日 5月13日、27日  
6月10日、24日 \*いずれも土曜日  
13時30分～15時30分  
**場所** 神河町中央公民館 2階視聴覚室

**講師** 要約筆記サークル㊿かんざき  
**資料代** 500円(6回分)\*初回会場で集めます。  
**申込み締切り** 平成29年3月31日  
**問合せ・申込先** 神河町社協まで

### 「心配ごと相談所」

〈毎月第2金曜日〉●開設時間 13時～16時  
日常生活の困りごとや心配ごとなどを行政相談員、人権擁護委員、民生委員がご相談に応じます。

開設日	会場	相談員
2/10	大河内保健福祉センター	高内三千男、藤原慶子、高崎彌生
3/10	神崎支庁舎	難波千咲子、竹國民代、小林 進

### 「法律相談所」

〈偶数月の第4水曜日〉

●開設時間 13時30分～16時30分  
お抱えのトラブルを法律で解決するために弁護士が相談に応じます。相談時間は1人30分です。

開設日	会場	相談員
2/22	神崎支庁舎	兵庫県弁護士会 派遣弁護士

\* どちらの相談所も、前日までにご予約ください。  
\* 皆様から頂く会費や共同募金を財源に実施しています。

## 災害時に社協を応援してください！

災害は、いつ神河町で起こっても不思議ではありません。町内で甚大な災害が起こると、社協は災害ボランティアセンター(以下、センター)を開設します。大きな被害であれば全国からボランティアが駆けつけ、センターはそのボランティアが被災地域で活動できるように現地に送り届けます。社協ではこのセンターの運営を手伝って頂ける方や神河町外で災害が起こった際に活動して頂ける方を募集・登録しています。詳しくは、社協までお問い合わせください。また、次のとおり災害ボランティアセンター運営研修を行います。

**日時** 平成29年2月18日(出) 9時30分～12時  
**場所** 神崎支庁舎  
**内容** 町内で大きな災害が起こった方へ  
**対象** 高校生以上  
**申込み** 2月10日(金)までに社協へ  
(☎32-2303)



# 感謝のお知らせ

(11月15日～1月17日)(敬称略・受付順)

## 【善意銀行】ありがとうございます

氏名	地区	内容	一言コメント
足立 勲	吉富	供養として	
匿名		福祉のために	
宮本 雄二	吉富	供養として	町内の皆さまには大変お世話になり、有難うございました。
加門 和弘	宮野	供養として	
立岩 友之	宮野	供養として	
匿名		福祉のために	
浦上 俊雅	新野	供養として	
鵜野 岩夫	福本	供養として	
匿名	大山	福祉のために	
神河町 婦人共励会		福祉のために	
匿名		供養として	
井上 和子	作畑	供養として	
加門 典晴	宮野	供養として	
一宮 則彦	越知	供養として	
岸本幸二郎	上岩	供養として	
合 計			421,451円

善意銀行の預託金は、町内小中学校・高校の福祉教育活動やボランティアの助成金、高齢者などへの給食サービスの材料代、地域づくり助成金などに使われています。

## 【物品収集】

《古切手・ベルマーク、書き損じハガキ》

・石堂 明美 (鍛 治) ・(株)トランキーロ (宮 野)  
 ・ヘルスショップ (粟賀町) ・岡本 須美子 (柏 尾)  
 ・(株)堀口 (粟賀町) ・中野 妙子 ( 淵 )  
 ・あやめ苑 (比 延) ・佐想 清隆 (大 山)  
 ・中野 正義 (東柏尾) ・(株)播但自動車整備工場 (粟賀町)  
 ・佐古 守 (大川原) ・鷗田 千枝子 (上小田)  
 ・本田 ふさる (高朝田) ・前嶋 眞知子 (寺 前)  
 ・播州そばの学校 (市川町) ・上垣 美佐乃 (重 行)  
 ・はりまハングル研究会 (市川町) ・匿名 4名  
 ・山内 五十美 (南小田)

## 【物品預託】 ありがとうございます

・匿名 ろうそく ・伊達直人 図書カードなど  
 ・匿名 マフラー

## お米の提供、ありがとうございました！

提供いただいたお米は、町内で生活にお困りの方へお譲りしたり、生活困窮者を支援する団体(ワーカーズコープ)を通じて兵庫県内にお住いの生活に困っている方にも届けられています。ご協力いただき、本当にありがとうございました。

### 〈お米を提供いただいた方〉

・岸本 龍作(上小田) ・匿名 4名 \*敬称略

## かみかわペンリレー 31人目



町内の皆さんを一つの輪でつなげます。

〈前号の杉本由紀子さん(高朝田)からの紹介〉

た な か  
**田中 みくさん**  
 (上岩)



質問：あなたの性格を分析してみると  
**答え：誰とでも仲良くなれる。元氣。**  
 質問：人にちょっと自慢できることを教えてください  
**答え：神河中学校5回生が仲良いこと**  
 質問：あなたが思う神河町のいいところを教えてください  
**答え：地域の方々がとっても優しい。自然がいっぱい。**  
 質問：将来の夢は何ですか？  
**答え：陸上を続けて、神河のみなさんに笑顔になってほしい。人生に励みを与えられる選手になること。**  
 質問：あなたが今、夢中になっていることはどんなこと？(趣味など)  
**答え：陸上(長距離)**  
 質問：これまでの人生の中で、一番思い出に残る出来事は何？  
**答え：中学3年の時、近畿駅伝に出場できたこと。**  
 質問：もし何でもかなう魔法があれば、何を願いますか？  
**答え：美味しいものをたっぷり食べても太らない体になりたい(笑)**  
 質問：神河町のみなさんへのメッセージをどうぞ  
**答え：いつも大きな声であいさつしていただきありがとうございます。**  
**高校でも陸上を頑張りますので、応援お願いします！**

◎杉本さんから田中さんへのメッセージ  
 「走っている姿を見ると勇気が湧いてきます。いつも応援しているからね。」

## 家族みんなで挑戦!! しゃきょうクイズ

応募先 〒679-2414 神河町栗賀町 630  
 神河町社協「クイズ係」  
 Eメール k-syakyo@kcni.ne.jp

応募締切 3月10日(金)

簡単なクイズを2つ出します。頭をやわらかくしてやってみてください。

①目の中に入れても痛くないものは次のうちどれでしょうか？

1 孫 2 息子 3 目薬

②漢字がバラバラになっています。組み立てて1文字に すると何という漢字になるでしょうか？

ノ 目 八 一 束

答えのわかった方は、1、問題の答え 2、住所 3、氏名 4、社協かみかわの感想をお書きの上、ハガキまたはEメールでご応募下さい。抽選でクオカードをプレゼントいたします。



### 前号の答え

①「-・+・+・+又は+・+・+・-」と「+・×・÷」  
 ②「和子」

◎当選者 小林克雄さん(茨城県)